

1 学力状況調査について

今年度も県基礎学力調査及び全国学力・学習状況調査が4月に実施されました。これらの調査は、児童の学習の定着状況を把握し、今後の学習指導の改善に役立てようとするものです。

県基礎学力調査は、第4学年の「国語科・算数科」、第6学年の「社会科・理科」で実施し、全国学力・学習状況調査は、第6学年の「国語科・算数科」で実施しました。また、津幡町として5学年の「国語科・算数科・理科」の学力調査も、同時期に行っています。

なお、調査により測定できるのは学力の一部ですが、調査の意義を踏まえ、笠野小学校の児童の学力や生活力の向上に向けた改善に役立てていくよう努力していきます。

2 結果について

学年		国語	算数	理科	社会
4年		県平均より ○	県平均より →		
5年		全国平均より ◎	全国平均より ◎	全国平均より ○	
6年	基礎	県平均より ○	県平均より ○	県平均より ◎	県平均より ◎
	活用	国平均より ◎	国平均より ◎		(10%以上上回る)

◎5%以上上回る ○1~5%上回る →平均と同程度 △1~5%下回る ▲5%以上下回る

3 成果 (○) と課題 (・) と今後の取組 (◇)

国語

- 段落構成，文字制限，中心を明確にして書く，心に残ったことを書くことができる。
- 聞く力がある。(話し手の意図をとらえながら，適切な情報を選択する。)
- インタビューの意図や書きぶりの特徴を捉える力がある。
- ・条件にそって書く力(手紙の形式，具体例をあげて書く，報告文にふさわしい表現で書く，引用をふまえて書く等)
- ・表記や漢字などの語彙力(句読点，各種符号を正しく使うなど)。
- ◇条件を明示し，条件に沿って書く活動を重視する。
- ◇毎週水曜日の朝学習は新出漢字の習得，ステップアップタイムは漢字小テストを実施する。

算数

- 基本的な知識が身についている。
- グラフを読み，特徴を捉える力がある。
- ・図形の性質や構成要素に着目し，図形をずらしたり，回したり，裏返したりして，ほかの図形を構成する力。
- ・式の意味や考えの理由を記述する力。
- ◇図形の性質や構成要素に着目し，観察や構成などの活動を通して図形についての実感的な理解を深めることができるようにする。
- ◇自分の考えや，まとめを書く時間を個人思考の場とし，記述する活動を意識的に設定する。

理科

- 植物の成長、物の体積と温度（5年）、物のとけ方（6年）についての理解はよい。
- グラフを読み取り、現象を記述式で答えることはできる（物の溶け方・6年）。
 - ・条件制御（5年植物の発芽・成長）についての理解。
 - ・実験結果などから考察し、理由を記述する力（3年 電池、3年 磁石、4年 水と空気など）。
- ◇実験結果と関連づけながら、科学的事象を説明する「考察」を設定する。（ノート記述）
- ◇課題設定・予想・実験計画、結果、考察、まとめ振り返りに基づいてノートに記述する。

社会

- 社会科の用具（地図帳）を適切に使用できる。
- 一つの資料を読み取る問題についてはできている。
 - ・複数資料を読むことはできるが、読み取ったことを用いて目的や自分が気を付けることを言葉で表現する力。
 - ・社会科用語を正しく使う問題の定着。（輸出、輸送、移動）
- ◇複数資料を与え、ノートにも貼り、資料から分かること、違い、疑問を導く授業を繰り返す。板書とノートに資料を位置づけ、個人思考の時間を確保する。
- ◇振り返り、まとめを社会用語を用いてノートに記述する。

全教科から

- 最後まで粘り強く取り組み、無回答がない。

質問紙から

- 先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれている（100%）
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある（100%）
- 朝食を毎日食べている（100%）
 - ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり2時間以上勉強する（11%）
 - ・学校の授業時間以外に、1時間以上読書をする（0%）
 - ・毎日新聞を読んでいる（33%）
- ◇「よむよむデー（毎週火曜日）」に、図書館司書によるブックトークや「よむよむボックスタイム」（13：10～13：30）を行う。並行読書の本を紹介し、児童が目的意識を高め並行読書に取り組めるようにする。

ご家庭と学校で協力して取り組んでいくこと

<主体的に学ぼうとする姿勢の育成>

家庭学習の定着や家庭での読書は、改善傾向にあります。継続して取り組むことで基礎学力がついてきます。ご家庭でも子供たちの主体的な学びを後押ししてあげてください。

<読む力の育成>

新聞を読む力を学校で育んでいます。ご家庭でも、新聞を手にとる機会が増えるよう声かけ等よろしくお願いたします。

<書く力の育成>

1時間の授業の中で、考えを持つ場面やまとめ、ふり返りの場面で、書く活動を取り入れています。書いたものにはできるだけ朱書きを入れるようにして、励ましています。ご家庭でも時折お子さんと一緒にノートを見て、頑張りを褒め、励ましてあげてください。

日記や作文を書きますので、見たり聞いてあげたりしてください。書く力・説明する力の育成だけでなく、心と心の絆を育むよい機会となります。

笠野小学校では、上記の結果を踏まえ職員一丸となって努力していきます。学校と家庭が連携して、今後とも笠野っ子の成長のためにがんばっていきましょう。